

2 - 1 RJ45スプリッタケーブル - (メス/オス)

RJ45SPLITTER



シナリオ

ある企業が敷地内に2つの事務所を構えている。多くの従業員はA事務所におり、B事務所では小規模のネットワーク接続を必要としている。Cat5 EthernetシングルドロップがB事務所とネットワークをつないでいる。この会社は拡張することになり、ネットワークプリンタと無線アクセスポイントをB事務所に置きたいと考えている。各機器のスイッチをA事務所に置き、これ専用のEthernet接続を置き、性能の向上を図りたい。既存の電線が電線管を通して配線されているため、もう1本電線を追加することは困難である。

解決策

本RJ45SPLITTERはCat5ケーブルで未利用の容量を活用するため、1本の電線を使って接続数を効果的に2倍にすることができます。両方の事務所でRJ45SPLITTERを使うことにより、同社は、新しく配線することにより発生する手間と費用をかけずに、A事務所の既存の電線を使ってスイッチへの2つの接続を追加し、B事務所にある2つの完全に動作する機器に信号を分割することができるようになりました。

凡例

-  1本のCat5ケーブルを使った合成信号 (2接続)
-  Cat5ケーブルを使った標準信号 (1接続)

